

第10回 和泉市入札等監視委員会(会議概要)

開 催 日 時	平成22年9月8日(水)午後1時25分から午後2時25分
開 催 場 所	和泉市役所4号館1階会議室
出 席 者	委 員:弁護士、大学教授、警察OB(全委員) 事務局:総務部長、次長兼契約課長、契約課参事兼課長補佐、契約課職員 合計7名
審 議 対 象 期 間	平成22年4月1日から平成22年7月31日まで
議 題	議案審議 (1)入札・契約手続きの運用状況について (2)入札方法別抽出工事案件審議
審 議 概 要	<p>(1)入札・契約手続きの運用状況について 本市で初めて総合評価落札方式で入札を実施したのでその内容を説明 今回は3つの観点から業者を評価している。企業の施工能力、配置予定技術者の能力、地域精進度・地域貢献度である。具体的には、で工事实績とISOの取得状況を取り上げ、企業の適切かつ確実に工事を遂行できる能力、企業の品質管理や環境に対する取組みを確認、で技術者の業務実績と保有資格を取り上げ、品質に大きな影響を与える技術者の技術力を確認、で市内業者育成の観点から地理的要件、本市との防災協定の有無、本市での元請施工実績の有無を確認し、併せて本市工事業者と過去に下請契約をしたことがあるかどうかとも評価の対象とした。今回はこれらの加算点(満点は10点)にどの業者にも加点する基準点100点を合算して、その合計点を入札金額で割る除算方式で業者を選定している。今回は、最高点を取った業者の入札金額が低入札調査基準価格を下回ったため調査を実施。調査の結果は適正に工事を施工できると判断された。なお、失格基準価格(非公表)以下での応札が3社あり、これらについては失格としている。</p> <p>(2)入札方法別抽出工事案件審議 ・制限付き一般競争入札案件(総合評価落札方式) (仮称)和泉中央駅前北自転車等駐車場新築工事 事務局から、入札参加資格、参加業者数、入札の執行、評価点の算出方法、低入札調査の実施状況等について説明。委員～結果をみれば、評価値が低くても入札金額を低くすれば落札することが可能となっている。失格基準価格が非公表であるので、今後同様の入札において、その価格を事前に知ろうとする動きが出てこないか心配である。事務局～初めての総合評価落札方式の入札であり、問題点も出てきているので、引続き実施するかどうかも含めて色々と検討していきたい旨回答した。</p> <p>・公募型指名競争入札案件 市立幸小学校耐震補強等機械設備工事 久保惣記念美術館空調改修機械設備工事 事務局から公募状況、指名業者の選定、入札結果等を説明。委員から特に意見等はなかった。</p> <p>・指名競争入札案件 上川橋高欄改修工事 市立黒鳥小学校耐震補強等電気設備工事 市立黒鳥小学校他留守家庭児童会仮設教室ポーチ改修工事 市立富秋中学校他4校校内LAN電源工事設計業務 みずき台3号公園管理工事 光明池緑地有料公園施設テニスコート改修工事 市立北池田小学校公共下水道接続工事 平成22年度から、第2希望業種の業者も入札に参加できることになったことを説明。(やり方としては、第1希望の業者を3回程度指名した場合は、第2希望の業者を1回程度指名するという方法)</p>

審 議 概 要	<p>委員～ について、辞退者が多く、入札者も殆どが一番高い価格で応札している。結果として落札金額も高くなっているが、何か理由はあるのか？事務局～国の緊急経済対策や、スクールニューディール事業の関係で、全国的に同様の工事発注が多いため、技術者の確保が難しくなっているのが影響しているのではないか。この工事は5本に分割したうちの1本であり、他の4件は全て最低制限価格で決定又は落札しているものの、その4件についても辞退者や高い金額で応札している業者が多いことから、指名業者の組合せでたまたまこの入札だけ落札金額が高くなったのではないかと考えている。</p> <p>委員～造園工事(設計金額税抜き581千円)が相変わらず高いようであるが？事務局～設計金額が低い工事は、造園に限らず最低制限価格で落札することは少ない。特に、直接工事費に占める材料費の割合が高い場合はどうしても高くなる。これは構造的な問題であるため仕方がないものと考えている。</p> <p>については、特に委員から意見等はなかった。</p>
---------	---